

研究部ニュース 2024年度第1号

2024年7月22日(月)

発行者：研究部(大河・飯島・上西・的場・小森・土口)

平素は本校の教育及び研究活動にご協力いただきありがとうございます。今回の研究部ニュースは、今年度の研究の取り組みや研修活動を紹介させていただきます。

本校研究主題(全校研究)

知的障害特別支援学校における教育課程の編成と評価の一体化

令和4年度から3年計画で「知的障害特別支援学校における教育課程の編成と評価の一体化」についての研究に取り組んでいます。本研究は、児童生徒一人ひとりに応じた指導や支援、授業ごとの目標や評価の適正化を通して、学習指導要領に則った個別最適な学びの実現につなげていくことをめざします。今年度は、この研究成果についてを令和7年2月8日(土)の研究大会(3年次)で発表します。

また、本校では全校研究に加えて、特別支援教育の今日的課題に対応するためにユニット研究にも取り組んでいます。ユニット研究では、本学の先生や本校教職員が取り組みたい研究テーマについて、本学特別支援教育部門をはじめとする本学の先生方と共同研究として進めています。ユニット研究の成果の発表は、研究大会と研究紀要で行います。昨年度のユニット研究ポスターは本校玄関の掲示板に数枚ずつ掲示しています。是非、ご覧ください。

～全校研究について～

前研究での成果と課題

「知的障害教育におけるカリキュラム・マネジメントの運用と

キャリア教育の推進」(令和元年度から令和3年度)

【成果】カリキュラム・マネジメント及びキャリア教育を進めるにあたっての有用だったことを整理した。

【課題】カリキュラム・マネジメントを行った上での評価(特に教科ごとの年間指導計画の評価)の方法が課題として挙げられた。

本研究の目的

「知的障害特別支援学校における教育課程の編成と評価の一体化」

(令和4年度から令和6年度)

【目的】学習指導要領、シラバス、年間指導計画、単元計画、個別の指導計画、授業略案の一つ一つの段階において、編成と評価が一体となる過程を検討すること。

学校、地域の実態を考慮し、本校の児童生徒に応じた個別最適な学びが実現されることを目標に、以下の副題を設定した。

方法Ⅰ「学習指導案の見直しの観点づくり」

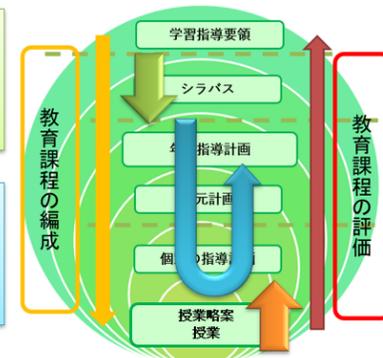
授業づくりの観点から教育課程を検討する

方法Ⅱ「シラバスの作成」

学習内容の系統性と児童生徒の実態を合わせた学習系統表を検討する

方法Ⅲ「各様式の改訂」

教育課程を段階的に編成し評価できる様式を検討する



平野五校園共同研究の研究主題

新しい社会を創造する子ども一人ひとりの育成を 目指した教育課程の実施と教育評価 ～「かかわる」ことを通して～

本校は大阪教育大学附属学校園の1校であり、平野地区に所属しています。平野地区には、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校があります。この五校園で共同研究に取り組んでおり、これを「平野五校園共同研究」と呼んでいます。

令和6年度から研究主題を「新しい社会を創造する子ども一人ひとりの育成を目指した教育課程の実施と教育評価～「かかわる」「つくる」ことを通して～」と設定し、今年度が3年計画の初年度となっています。4つのユニット（教科・探究学習・校種間連携・支援/養護教育）にわかれ、校種間連携や「かかわる」「つくる」を意識した切り口で「主体性コモン・ループリック」を活用した指導例の研究に取り組んでいます。

五校園共同研究発表会は11月2日（土）に行います。



令和6年度ユニット研究テーマ	共同研究者 研究協力者	本校 教職員
アセスメント	西山 健 先生	小川、上西、鹿田
専門職（教員）における攻撃性について	西山 健 先生	大河、小川 鹿田、森
教員のメンタルヘルス	西山 健 先生	鹿田、小川
手足の協調運動	大内田 裕 先生	金
知的障害特別支援学校における「さわる」を取り入れた美術鑑賞の実践的研究	正井 隆晶 先生	保田、花田、上西
特別支援学級に所属する児童の保護者が求める情報と効果的な伝達方法について	早野 真美 先生	野崎、深草
リラックス効果のある音楽について	湯浅 哲也 先生	小森、加藤
知的障害特別支援学校における ICT 指導力向上と情報活用能力育成力向上のための校内研修モデル開発	陸奥田 維彦 先生	小川、岩崎、大河 野崎、深草、本多
学校教育における体幹の安定	大内田 裕 先生	本多、深草、野崎
特別支援学校教員の専門性	水野 治久 先生	河村
知的障害特別支援学校高等部における卒業後を見据えた学びについてⅢ－卒業生への生活状況調査を通して－	今枝 史雄 先生	迫田
知的障害特別支援学校美術科における対話型鑑賞の実践的研究 ー深い学びへの過程の検討ー	今枝 史雄 先生 吉原 和音 先生	花田、保田
教員の学び合いの場の検討	餅木 哲郎 先生 家近 早苗 先生	松本
府立支援学校のシラバスの検討	今枝 史雄 先生	松本、岩崎、金 花田